

診療グループ名
レジメンセット名称

胆管がん
74 GEM+CDDP(GC療法)

投与規定

インターバル日数 (21)日
レジメン基準日 day(1)

通しNo	癌	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	day(1)	day(2)	day(3)	day(4-7)	day(8)	day(9)	day(10)	day(11-21)		
No.1		ソルデム3A輸液	500 mL	点滴静注	メイン①	60min	●				休業			休業		
No.2		ソルデム3A輸液	500 mL	点滴静注	メイン②	60min	●					●				
No.3		生理食塩液(ソフトバック)	500 mL	点滴静注	メイン③	60min	●					●				
		硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL	20 mL	点滴静注			●						●			
No.4		大塚生食注	100 mL	点滴静注	メイン④ 開始時No.8アプレピタント服用	30min	●					●				
		グラニセトロン静注3mg	3 mg				●						●			
		デキサート注射液	3.3 mg				●						●			
No.5		生理食塩液	250 mL	点滴静注	メイン⑤	60min	●					●				
		◆シスプラチン点滴静注 *全量250mLとなるよう生食を抜く	25 mg/m ²				●						●			
No.6		大塚生食注	100 mL	点滴静注	メイン⑥	30min	●					●				
		◆ゲムシタピン点滴静注液	1000 mg/m ²				●						●			
No.7		大塚生食注	50 mL	点滴静注	メイン⑦	15min	●				●					
No.8		アプレピタントカプセル125mg内服	125 mg	内服	メイン④開始時服用		●				●					
No.9		アプレピタントカプセル80mg内服	80 mg	内服	朝食後			●	●			●	●			
No.9		デカドロン錠4mg内服	4 mg	内服	朝食後			●	●			●	●			

上記表にて設定する抗がん剤について

通しNo	薬品名・規格	標準値	上限値
No4	◆シスプラチン点滴静注	25 mg/m ²	
No5	◆ゲムシタピン点滴静注液	1000 mg/m ²	

【投与開始前の目安】

項目	適正使用基準
好中球数	≥ 1,500
血小板数	≥ 100,000
Scr	≥ 45mL/分
AST、ALT	≤ ULN × 5倍
T-Bil	≤ ULN × 3倍

【コース内の目安 (day8)】

好中球数	≥ 1,000
血小板数	≥ 70,000
Scr	≥ 45mL/分
AST、ALT	≤ ULN × 5倍
T-Bil	≤ ULN × 3倍

【減量の目安】

項目	減量の目安
AST、ALT	≥ ULN × 10
Scr	≥ ULN × 1.5
好中球数	< 500 (Grade4)
血小板数	< 20,000、血小板輸血
末梢神経障害	≥ Grade2
難聴・聴力障害	≥ Grade2

	シスプラチン	ゲムシタピン
→	減量なし	800mg/m ² へ減量
→	休業	減量なし
→	減量なし	800mg/m ² へ減量
→	減量なし	800mg/m ² へ減量
→	休業	減量なし
→	休業	減量なし